

まとめ

須藤功平

株式会社クリアコード

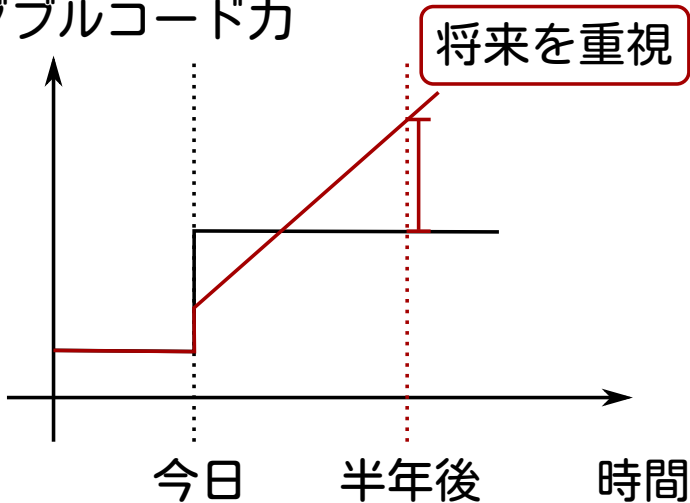
SEゼミ2014 - リーダブルコード勉強会1
2014/06/22

目的の確認

参加者の
リーダーブルコード力の
レベルアップ

将来を重視

リーダーブルコードカ



レベルアップ後のイメージ

“自分が書いたコードってどのくらい覚えているんですか？”

“ほとんど覚えていないですよ。”

レベルアップ後のイメージ

“直すときどうするんですか？
わからなくなってるじゃないで
すか。”

“忘れても見たら簡単にわかる
ように書いておくんですよ。”

やったこと

1. 書いて
2. 読んで
3. 書いて

やったこと：意図

1. 書いて←自己流で本気をだす
2. 読んで←他のコードから吸収
3. 書いて←↑を活用して成長

どうしてこうやったか

1. 既存のテクニックの習得

✓ 本から学ぶ

✓ 野生のコードを読む→
リーダブルコードを発見→
吸収 ↑ を体験

2. 新規にテクニックを発明

✓ リーダブルでないコードを発見→
改善案を発明

やった結果

- ✓ 発見できた？
- ✓ 気をつけたことはある？
- ✓ これからも発見できそう？

発見方法のヒント

- ✓ リーダブルコード
 - ✓ **読む人**がリーダブルと思ったコード
- ✓ 読む人視点が重要
 - ✓ 読む人の視点を忘れないためには？
 - ✓ 普段からコードを読む習慣をつける

明日からのヒント

- ✓ OSSを1つ選ぶ
 - ✓ 自分が使っているOSS
 - ✓ 気になる会社が作っているOSS
- ✓ 毎日コミットを読む（読み）
 - ✓ さらに：バグを直してみる（書き）
 - ✓ さらに：機能追加してみる（書き）

面接時のヒント1

コードを
見せてください

ヒント1の理由

読む人視点が鍛えられていれば…

- ✓ どのくらいのレベル感？
- ✓ リーダブルコードを書く会社？
- ✓ 会社には選ばれるだけでなく
あなたも会社を選んで！

ヒント1の補足

- ✓ リーダブルコード!=絶対善
 - ✓ 使い捨てプログラムは
リーダブルじゃなくてもいいかも
- ✓ よくあるのはずれな煽り
 - ✓ 動かないリーダブルコードより
汚くても動くコード
 - ✓ 動くのは当たり前
(そんな程度の低い話はしていない)
 - ✓ 前提が違うので無視してよい

面接時のヒント2

開発チーム内で
仲間のコードを
読んでみますか？

ヒント2の補足

- ✓ レビューしてるよ
 - ✓ 少し違う
 - ✓ レビュー：問題がないことを確認
- ✓ うん、そりゃ読みあってるよ
 - ✓ 期待大
 - ✓ 読みたくて読んでいる

ヒント2の理由

- ✓ 読んでいない
 - ✓ 読む人視点がないかも
 - ✓ → リーダブルコードじゃないかも
- ✓ 読みたくて読んでいる
 - ✓ 読む人視点を持っていそう
 - ✓ 自分も他の人のコードを読める！

広告

コードリーダー育成支援

<http://www.clear-code.com/services/code-reader/>

読みたくて読む文化づくりを支援

まとめ1

✓ 目的

- ✓ リーダブルコードカアップ

✓ やったこと

- ✓ 書いて読んで書いて

✓ ポイント

- ✓ **読む人**視点

(読む人がリーダブルと言ったらリーダブルコード)

まとめ2

- ✓ 明日からのヒント
 - ✓ OSSのコミットを毎日読もう
 - ✓ さらに：修正・改良してみよう
- ✓ 面接のヒント
 - ✓ コードを見せて
 - ✓ コードを読みあってる？

忘れないで

プログラミングが好きなことは
とても大切にして欲しいこと

誰かのコードから
リーダブルコードを見つける事は
辛い事でなく楽しい事になるはず